

## 2023年度 小委員会活動成果報告

(2024年1月22日作成)

小委員会名	ドローン技術活用小委員会	主査名：宮内 博之 就任年月：2022年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (耐久・保全運営委員会)	委員長名：野口 貴文 主査名：鹿毛 忠継
設置期間	2022年4月 ～ 2026年3月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>本委員会では以下を目的に活動を行う。</p> <p>①各建築部門内での連携：本委員会と、災害委員会／災害調査におけるドローン利活用検討小委員会との連携を図り、情報共有を行う。</p> <p>②産官学連携の推進：研究（日本建築学会）、法令（国）、産業（法人・団体）との相互連携を推進する。</p> <p>③建築分野と各産業分野でのドローン活用の推進：他分野と連携し、社会でドローンが利用できる仕組み作りを模索する。</p> <p>④建築と土木分野での連携：インフラ等、建築と土木分野に係る情報共有と連携を図る。</p> <p>初年度：災害委員会「災害調査におけるドローン利活用検討小委員会」と研究連携するとともに、ドローンの社会実装に必要な体制と環境を整備する。</p> <p>2年度：各建築部門内での連携、産官学連携の推進、建築分野と各産業分野でのドローン活用の推進を図り、具体的な成果目標を設定する。</p> <p>3年度：2年度の連携推進を継続して進め、具体的な成果目標に対して調査・実験等を行い、結果あるいはガイドライン等の作成の検討を行う。</p> <p>4年度：3年度の検討を継続し、小委員会で得られた成果をとりまとめ、学会大会・シンポジウムなどで成果発表を行う。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：宮内博之（建築研究所）、 幹事：兼松学（東京理科大学） 委員：石田敦則（三信建材工業）、石田晃啓（三信建材工業）、鹿毛忠継（建築研究所）、 河辺伸二（名古屋工業大学）、楠浩一（東京大学）、酒井学雄（スカイスコープソリューションズ）、 佐藤大輔（コンステック）、田沼毅彦（都市再生機構）、藤山真美子（お茶の水女子大学）、 眞方山美穂（国土技術政策総合研究所）、福田眞太郎（東京工業大学）、二村憲太郎（西武建設）、南正樹（忠南大学校）</p>	
設置WG (WG名：目的)		
2023年度予算	120,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会HPアドレス：無

項 目	自己評価
委員会開催数	3回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等)	第4回建築ドローンシンポジウム「建築×ドローン2023—ドローン技術が拓く学際研究の未来—」 <span style="float: right;">参加者63名</span>
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	本年度の目標は達成できた
委員会活動の問題点・課題	